メタッド社の特徴

他社を凌駕する品質基準

収穫、加工、輸送の全工程で業界でも類を見ない品質基準を適用し、最高級コーヒーのみを提供する点こそが、メタッド社と他社との大きな違いです。

企業市民としての社会貢献

メタッド社は、地域社会に配慮している企業です。当社の企業文化の中心には、誠実に行動し、地域社会に忠実であり、活力を与えたいという思いがあります。私どもはビジネスのあらゆる場面で、常に透明性ある事業を行っています。

エチオピアの経済界や政府機関との結びつき

メタッド社の経営陣が財界や政府機関との間に築いた独自の結びつきの強さは、私どもの最大の無形財産の一つであり、短期間で商品輸出の一流企業となり、エチオピア国内の経済発展に貢献するための基盤となりました。

投資機会

メタッド社の地域社会を中心とする事業モデル、バリューチェーン全体に働きかける努力に世界各地の投資家が関心を寄せています。このことからも当社の事業成長が継続する可能性があることは明確です。投資機会はコーヒー農園事業だけではなく、主要作物であるコーヒー以外にも、紅茶、オイル、固形燃料、化粧品、コーヒーの花から取れる蜂蜜、コーヒーの木の「間作物」としての香辛料などにもあります。メタッド社への投資機会の詳細は、下記までお問い合わせください。

当社農業専門家による研修を受講中のハンベラ農園近隣の外部生産者のみなさん

高床で採れたての赤サクランボの加工作業をするメタッド社社員

現在、メタッド社の農園で働く人の7割以上が女性

ハンベラ農園に実る赤サクランボ

メタッド社に関する情報、製品説明や等級のお問い合わせ、製品のご注文の詳細については、お問い合わせください。

	ETHIOPIA	USA
PHONE	+251-116-292534	+1-415-259-4039
FAX	+251-116-292539	+1-415-366-7268
MAIL	METAD Agricultural Development PLC BAWA Center 3rd Floor (Gerji) PO Box 4695 Addis Ababa Ethiopia	METAD, LLC PO Box 2411 Alameda, CA 94501 USA
EMAIL	info@metadplc.com	
WEBSITE	www.metadplc.com	

METAD Agricultural Development PLC

Sustainability at its Best™

メタッド農業開発株式会社
最大級のサステナビリティ

コーヒー豆から飲料まで
~エチオピア産 ~
コーヒー発祥の地

当社の物語は、私どもの祖母から始まります。祖母・ムルエメベット・エミルは、1934年にアフリカ初の女性パイロットとなりました。第二次世界大戦後、祖母が褒章としてもらったハラールとシダモの両地方の農地は、野生のコーヒーの木ばかりが生い茂っている土地でした。そこで祖母は祖父の手を借りて、ハラール地方の農地を一大コーヒー農園に作り変えました。このようにして、私ども家族と強いつながりがある農地から当社のコーヒー栽培の歴史が始まりました。

私たちが愛する祖母－1934年にフライトを終えた直後のショット

メタッド社創業家は、コーヒーの栽培や取引の伝統を3世代にわたって受け継いできました。創業家から「エチオピア商品取引所（ECX）」を創設し、COO（最高執行責任者）を務めた者も輩出しています。メタッド社の基本的な企業理念は、「責任感の強い良き隣人としての企業たれ」というものです。当社の中心的な企業使命は、エチオピアの市民やコーヒー農家の社会的利益となるプログラムを提供することです。

メタッド社 概観

- METAD 社は、アラビカ・コーヒー生豆の栽培加工をおこない、北米、ヨーロッパ、アジアの輸入商や焙煎業者向けに輸出しています。当社は、コーヒー豆から飲料に至るバリューチェーン全体、苗床種からカブ、ハンベラなど消費者向けブランドの全製品に関わっています。
- メタッド社は家族経営の企業です。私どもはエチオピア出身で、米国市民権を得た後、エチオピアの地に戻ってきました。資産を投じてコーヒーの品質改善に取り組み、バリューチェーン全体に積極的に関わるマーケティング事業を始めるという大きな望みを抱いていました。
- METAD社には、農地や加工工場のネットワークがあり、あらゆる種類と等級のコーヒー（例えば、イルガチェフェ、シダモ、ハラール、リムなど）を入手することができます。また、お客様の注文に応じて商品を大量に提供する能力も備えております。
- METAD社はエチオピア貿易省登録企業で、エチオピア商工会議所、エチオピアコーヒー生産者輸出者協会、SCAA、SCAE、SCAJ、アフリカ精製コーヒー協会（AFCA）に所属しています。

他社との違い

味で分かる品質、ゆるぎない信頼性、実感できる情熱の強さ

出発点は高品質コーヒー

METAD社には厳格な品質管理基準があり、苗床栽培・植付け・作物の品質維持・収穫・加工・輸送といったコーヒー生産の全過程に適用されています。当社が米国国際開発庁（USAID）に協力している地域では実施している「アウトグロアー（外部生産者）プログラム」では、メンバーである地元農家に対して、収穫時前後に必要な作業をメタッド社スタッフが指導しています。

コーヒーのバリューチェーン全体に積極的に働きかけて高品質を維持

メタッド社は、製品に対して責任があり、カブ、ハンベラなど消費者向け小売ブランドなど全商品の播種から農作業、収穫、加工、焙煎、輸出に至る全過程に積極的に関与しています。

「常に、納期厳守、約束の時間にお届けします」—各工程でオープンなコミュニケーションを

メタッド社では、必ずお客様が試飲されたものと同じコーヒーを出荷します。ブレンド品や代替品を出荷することはありません。透明な価格設定モデル、販売方法、納期厳守の配送が私どもの誇りです。お客様にも業務スケジュールがあり、果たすべき任務があることを理解したうえで、定期的に進捗レポートを発行しています。

メタッド社ハンベラ農園に設置されている新型ハリング機

高性能の湿式・乾式の加工システムを使用

メタッド社では、制御の行き届いた近代的湿式・乾式の加工システムを採用し、製品品質の向上に努めています。ハンベラおよびゲデブ地方（ゲディオ地帯）のコーヒー農場には、高床の乾燥床をはじめ倉庫やハリング機があります。2014～2015年の収穫シーズンには、エコフレンドリーな湿式加工設備（ペナゴス）の使用開始が予定されています。

最新の試験・試飲設備を完備

メタッド社の「コーヒー品質研究所」は、民間の研究所としてアフリカ初の「アメリカスペシャルティコーヒー協会（SCAA）」認定を受けました。同研究所は、最新式のコーヒー試飲技術を備え、国内外のコーヒー専門家の研修の場となっており、お客様にもご利用いただけます。

SCAA認定を受けたメタッド社最新鋭の研究所

研究所認定に際して、メタッド社CEOアマン・アディニュー氏を祝福するアメリカスペシャルティコーヒー協会（SCAA）理事スキップ・フィンレー氏

環境への配慮

当社では、湿式加工で出る廃水を適切に処理し、地下水や地表水の汚染を防止するなど、環境保護対策の最前線にいます。当社はサステナビリティ実現という責任を果たすため、受粉対策のための養蜂技術や、土地利用効率向上のための「間作」など、新しい農業技術を駆使しています。

地域社会への貢献

メタッド社では常に地域社会の幸福、健康に役立つことを願い、全社をあげて倫理的・社会的に責任ある行動を取ることを誇りにしています。収益の一部を地域社会に還元し、診療所の建設や安全な飲料水を得るための井戸堀りなど、様々なプロジェクトを実施しています。現地小学校を支援対象として、408名の生徒が必要としている物資の提供や財務的な支援を行っています。また、米国NGO「グラウンズフォーヘルス」と提携し、コーヒー農家や地域社会とともに、女性の子宮頚がん対策に取り組んでいます。

ぜひ一度、お越しください。お客様用のバンガローがございます。農園に泊まって、素晴らしい景色、おいしいコーヒー、当社従業員や農家の方々によるおもてなしを満喫してください。